

調布三曲協会

創立55周年記念演奏会

平成29年4月2日（日）午後2時開演
調布市文化会館たづくり くすのきホール

主催 調布三曲協会
後援 調布市 調布市教育委員会
(公財) 調布市文化・コミュニティ振興財団
調布市文化協会

ご挨拶 調布三曲協会創立五十五周年を迎えて



調布三曲協会会長

柴田 裕子

本日は、調布三曲創立五十五周年記念演奏会にお運びくださいまして、心より御礼申し上げます。伝統を受け継ぎながら、それぞれの時代に作曲された新しい曲に取り組んでこられた諸先輩、また会員一人一人の邦楽への情熱があって初めて、五十五年もの活動につながってまいりました。

この度、『夏の一日』の合奏に取り組むにあたり、箏演奏家の宮越圭子先生に箏、十七絃のご指導を、また尺八演奏家の宮田耕八朗先生に合奏指導をお願いし、練習に励んでまいりました。

また、創立五十周年に福嶋頼秀先生に委嘱し初演いたしました『三曲合奏のための“恋物語”』が、三曲の会長を十四年間勤められた渡辺泰子様のご尽力により公刊譜として昨年十月に発売され、記念すべき曲となりました。

皆様のお力添えと、調布市の文化活動へのご理解のもと、本日の演奏会が新たな道につながりますよう会員一同これからも精進してまいりますので今後とも変わらぬ御指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

最後に、プログラムにご祝辞をいただきました調布市長・長友貴樹様、調布市文化協会会長・加藤弘子様、賛助出演の打楽器演奏家・佐藤秀嗣様、琵琶演奏家・久保田晶子様にも厚く御礼申し上げます。

創立五十五周年を祝して



調布市長

長友貴樹

調布三曲協会が創立五十五周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

貴会は、昭和三十七年に創立以来、長きにわたり市内外の小学校、高齢者施設など、広く地域に根ざした活動を積極的に行い、市の芸術・文化の発展に大きく貢献されてきました。これまでの会員の皆様のたゆまぬ努力に心から敬意を表します。

また、去年は調布市文化協会が創立五十周年を迎え、貴会は加盟団体として様々な行事に参加され、箏・三絃・尺八を中心とする和楽器の響きで多くの方々に心の安らぎや郷愁に満ちた時間をお届けくださいました。

3年後には東京オリンピック・パラリンピック競技大会が、そして、その前年にはラグビーワールドカップ日本大会が市内において開催されます。オリンピック・パラリンピックでは文化プログラムが実施されることから、スポーツはもちろんのこと、文化面においても市の魅力を発信する絶好の機会となります。貴会におかれましては、日本の貴重な伝統文化である三曲を通じ、国内外から来訪される多くの皆様に「日本のこころ」を伝えていただくとともに、引き続き市の芸術・文化の振興にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、調布三曲協会の益々の御発展と会員の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

調布三曲協会創立五十五周年を祝して



調布市文化協会会長
加藤 弘子

調布三曲協会が創立五十五周年を迎えられましたこと心よりお祝い申し上げます。

三曲協会の皆様におかれましては、門下生の皆様へのご指導を通して、日本音楽の素晴らしさを広め、楽器ごとに固有のレパートリーを日々研鑽なさりながらも相互に交流を図られて、高齢者施設での演奏活動等のボランティア活動を始め、様々な取り組みを通して調布市の文化向上に寄与されておられます。

また、皆様お忙しい中にもかかわらず次代を担う若者たちの為に市内のみならず市外の学校でも指導にあたられ、様々な演奏活動を行うことにより、日本音楽の普及を図られておられる事に深く感銘を受けております。「たづくりアートフェスティバル」に参加して体験教室を開催された折に多くの方々の参加があった事は皆様の努力の賜物と存じます。

悩ましいことの多い世情ではありますが「三曲」の持つ柔軟性や調和の心で人々を癒し、世代を超え受け継がれていきます事を願いますと共に調布三曲協会の今後ますますのご発展を祈念申し上げます。

【賛助出演】

佐藤 秀嗣（さとう ひでつぐ） 打楽器

北海道帯広市出身。埼玉県所沢市在住。東邦音楽大学卒。パーカッション・マリンバ・ティンパニを百瀬和則、吉原すみれ、藤原靖久、河野玲子、水谷明子、池田知佳士の各氏に師事。東邦ウィーン・アカデミーにてA.ミッターマイヤー氏に師事。邦楽打楽器を西川啓光、長唄鳴物を望月太喜之丞、江戸囃子を尾股真次の各師に師事。

万里の長城国際コンクール、ベスト・プレイヤーズ・コンテスト、東京国際芸術協会新人オーディション等多くのコンクール等で受賞。全国各地の200以上の学校公演や、オーストラリア、アメリカ、シンガポール、韓国、中国など海外でも多数演奏。

オーケストラアジア団員、邦楽ジャムセッション「INSPIRATION」メンバー、和太鼓グループ「鼓友会」所属、太鼓ユニット「打楽-DARAKU-」主宰、リズムアンサンブル「と♪（うんた）」主宰、「打楽人会」主宰。TAIKO-LAB浅草講師、TAIKO-LAB所沢オーナー講師。邦楽、吹奏楽、オーケストラ、舞台、作曲、指揮など幅広い活躍をしている。

久保田 晶子（くぼた あきこ） 琵琶

平家物語や軍記物などの古典曲の演奏を基本に、琵琶ならではの「語り」の表現を求め国内外で積極的に活動。民話を原作とした現代語での新作語りも自作自演している。特に落語を琵琶語りにした作品は好評を得ている。琵琶二人語り「谷中琵琶Style」、人形芝居とのコラボレーション「K i K i ふおれすと」など新しい表現にも挑戦。日本音楽集団やアンサンブル室町など現代邦楽アンサンブル団体にも所属し器楽演奏にも活発に参加。アニメ・テレビ音楽の録音、劇中音楽の創作・演奏も多数。小椋桂コンサートやサントリーホールでの演奏、国立劇場主催公演などにも出演。ブラジル、香港、インドネシア、ボリビアなど国外での活動も多数。2016年、ブリュッセルのARS音楽祭に招聘され武満徹「November Steps」を演奏。【主催・参加団体】日本音楽集団、谷中琵琶Style、K i K i ふおれすと、和楽団 煌、アンサンブル室町。

【協力】

合奏指導（夏の一日） 宮田 耕八朗、宮越 圭子
箏屋 宮城野楽器 舞台 (株)東京舞台照明
写真 土橋 悟 ビデオ 関貫 敏充

【演奏曲目】

一 春の曲

二 吾妻の曲

三 飛鳥の夢

四 花千（かゆき）

～ 休憩 ～

五 七福神

六 夏の一日

（終演16：00頃）

一 春の曲

吉沢検校 作曲

箏本手	美蔦 洋子	吉川 和博	田村 博寿	木野 喜美子
	岩崎 瑤子	丸山 幸子		
	柴田 裕子	駒井 孝子	田代 せつ子	阿部 カヨ子
箏替手	土橋 由美	村岡 ふみ	中西 賀代子	上口 房子
	松本 愛子			
	原田 眞樹子	松田 孝子	中山 淑子	牧内 敬子
尺八	橋本 洋	細山 伶観	佐藤 貴采	

【解説】

この曲は古今組の一つで、古今組というのは名古屋の吉沢検校が古今集から選歌して組歌としたものです。古今組には春、夏、秋、冬の四季の曲と「千鳥の曲」の五曲があります。この古今組を作った意図は、三絃との合奏ではなく、箏のみの合奏曲を作りたかったそうです。調絃も古今調子と云い、平調子から四と九が一音上がり、一と五、二と七が同音という特殊な調絃です。「千鳥の曲」以外の四曲は、吉沢検校歿後、京都の松坂春栄が手事を付け加えました。この「春の曲」も四唄と五唄の間に長い二段の華やかな手事が加えられました。（今回は二段目演奏省略）

【歌詞】

- 第一唄 鶯の、谷より出づる声なくば、春来ることを誰か知らまし
第二唄 深山には、松の雪だに消えなくに、都は野辺の若菜摘みけり
(今回演奏省略)
第三唄 世の中に、絶えて桜のなかりせば、春の心はのどけからまし
第四唄 駒なべて、いざ見にゆかん古里は、雪とのみこそ花は散るらめ
第五唄 我宿に、咲ける藤浪立ちかへり、過ぎがてにのみ人の見るらん
第六唄 声絶えず、鳴けや鶯一とせに、再びとだに來べき春かは

二 吾妻の曲

琴古流尺八古典本曲

尺八一（一尺八寸管）

細山 伶観

橋本 洋

槁本 竹咏

尺八二（二尺管）

佐藤 貴采

【解説】

九州博多一朝軒に伝えられた尺八古典本曲の代表曲です。琴古流本曲目録の三十六曲には含まれていませんが、琴古流にも取り入れられて広く演奏されています。神社の祭りなどに使われた曲、西国にて吾妻の地への憧れを表現、などの説があります。本日は、本手一尺八寸管と替手二尺管による吹き合わせ（二重奏）にて演奏します。

三 飛鳥の夢

宮城道雄 作曲

箏Ⅰ	上口 房子	村岡 ふみ	中西 賀代子
箏Ⅱ	土橋 由美	松田 孝子	阿部 カヨ子
十七絃	田代 せつ子		
尺八	槁本 竹詠		

【解説】

奈良の飛鳥の里（現在の明日香村）には、聖徳太子が父用明天皇のために建立された法隆寺がある。その中に、有名な観音を安置した八角の堂があり、夢殿という。聖徳太子が「三経義疏（さんぎょうぎしよ）」を著された時、夢に金人が現れて疑問を解いたので、夢殿となづけられた。

しかし、この「飛鳥の夢」の「夢」ではなく、聖徳太子の理想、日本の繁栄の夢を意味する。歌詞は、高松宮御撰「ひじりの宮の御前にありて」によったものという。昭和26年4月12日、聖徳太子1330年記念の芸術祭に、大阪朝日会館で吾妻徳穂の舞踊の地として初演された。

全曲に荘重さと、おおらかさと、祝賀気分とを表しているが、特に十七絃をこの種の古典的な歌物の伴奏に使ったのは、この曲が最初ではなからうか。テンポの早い爽快な手事のほか、荘重で優雅な前奏、短い後奏などがある。（吉川英史）

【歌詞】

久方の あまつみそらに 夢殿の
御夢はてなく とことはの
つきせぬ願 わだつみも 万の国も
やすかれと 聖の御子の み旨仰ぎて
（とつくにも 心睦びて平和の
 真実の道をつぎつかむ）
この日 この時 とこしへぞ
ここにいまして開けゆく
天地の 幸多かれと 聖き徳の
飛鳥の夢の 明日をしのばゆ
明けき御光を おろがみまつる
聖の宮の御前にありて
（）内は、今回演奏省略

四 花千（かゆき）

川崎絵都夫 作曲

箏Ⅰ	原田 真樹子	中山 淑子
箏Ⅱ	土橋 由美	駒井 孝子
三絃	松本 愛子	
十七絃	柴田 裕子	
笛	佐藤 貴采	

【解説】

この曲は「花千（かゆき）」の委嘱を受けて作曲。「千の花びらが舞い散る様ははととても美しく、まるで雪のように美しい」という意味のグループ名をそのまま曲名にしました。

1. さくら花（さくらばな）青い空に映える桜、曇天に霞たなびくようにみえる花びら、春の嵐に耐える姿など、桜が見せる様々な様子。

2. 春愁（しゅんしゅう）「そこはかかない春の哀愁」

3. 花吹雪（はなふぶき）華やかな光線の中に一抹の寂しさも感じさせる花吹雪です。（作曲者）

五 七福神

初代 中能島松声 作曲

浄瑠璃	箏	田村	博寿	木野	喜美子
	三絃	吉川	和博		
箏歌	箏	美蔦	洋子	丸山	幸子
	三絃	岩崎	瑤子		

【解説】

日本橋小網町の、ある裕福な商人の隠居所新築祝いの為、ご隠居自作の唄に初代中能島松声作曲をつけたもの。元来が富本と箏曲との掛け合いの曲で各々の特徴を生かした華やかな曲となっているが、歌詞に小網町、兜町、江戸橋、芳町など、かいわいの町名が読み込まれ、随所に江戸前の粹な雰囲気も表現されている。曲は、七難を避け、七福を与えと言われる毘沙門天を初め、福祿寿、寿老人、布袋、恵比寿、大黒、辨才天と次々に宴に集い、この家の繁昌を言祝ぎ、締め括られる。我々もご隠居にあやかって調布ヶ丘、大正寺の恵比寿様を皮切りに、「調布七福神」の福を授かるのはいかが？

【歌詞】

八雲立つ出雲八重垣神遊び、あまのさか鉾手にとりあげて、四方をきっと見開くは、これぞ悪魔を毘沙門天と、みせいをはって座し給ふ、傍にならびし福祿寿、長き頭を振りたてて、福はこちらへ祿は又、御腹の中へたっぷりと、寿を万歳に千代、八千代、団扇をあげてまねきけり、やよ待ち給へ我こそは、こんとんみぶんの初めより、なにくれとなく骨折りて、億万歳を経たればこそ、今では楽な隠居株、これぞまことの寿老人、布袋は腹をかかへつつ、たからかにこそ笑ひけれ、かかる所へ恵比寿三郎、漁の獲物の生鯛を、こわきにかかへて入り給ふ、大黒天には息せきと、小槌振りふり米俵、お初穂なりとささげつつ、後に続いて辨才天女、秘蔵の琵琶を手に持ちて、静々入り来る折こそよけれ、誠に今日は神遊び、粹も不粹も世の中の縁を結ぶの御酒盛、酒はさんきう松の尾で、宝の船は朝夕に、入り来る福は小網町、その川通り名も高き、きおひは魚河岸四日市、勇む新場や茅場町、鎧の渡かぶと岩、花の江戸橋横に見て、ちょっと小舟で米がしが、運はよし町小あがりも、心うれしき団扇がし、新材木の屋造に、鶴と亀との盃も、すこん参れば、やおよろづ、御神も一入機嫌よく、鈴を振り振り拍子をそろへて、舞をまいまい調子を揃へ、手を打ちしめます腹鼓、その音もさえてこの家のうち、幾夜かはらぬ繁昌は実に神国の福のたね、目出たく祝ひ納めけり、めでたく祝ひ納めけり

六 夏の一日

長澤勝俊作曲

箏Ⅰ	柴田 裕子	駒井 孝子	阿部 カヨ子
	上口 房子	岩崎 瑤子	
箏Ⅱ	原田 真樹子	中西 賀代子	
	松田 孝子	牧内 敬子	
十七絃	美薦 洋子	田代 せつ子	
三絃	松本 愛子	中山 淑子	村岡 ふみ
琵琶	久保田 晶子 (賛助)		
笛	佐藤 貴采		
尺八	橋本 洋	細山 伶観	
打楽器	佐藤 秀嗣 (賛助)		

【解説】

子供目からみた楽しい夏の一日の思い出を、笛、尺八、三味線、箏、十七絃、打楽器の合奏にのせて描いてみました。

親しみやすいメロディーとユニークなリズムが邦楽器の独特な音色と一体になって、楽しい夏の一日を奏でます。

1994年日本音楽集団創立三十周年記念定期記念演奏会にて初演されました。(楽譜解説より)

- 1 序曲
- 2 トレッキング
- 3 ほたる狩り
- 4 筏あそび
- 5 終曲

調布三曲協会の活動紹介

当会では、毎年秋に開催します三曲演奏会の他にも様々な活動を行なっております。最近5年間の活動の一部を以下にご紹介いたします。

深大寺にて「恋物語」を演奏 (2012年12月1日)



深大寺短編恋愛小説(深大寺恋物語)の第8回の受賞式が12月1日に深大寺で行われ、授賞式後の祝賀会にて、会員有志により「三曲合奏のための”恋物語”」を演奏いたしました。

調布三曲50周年演奏会で打楽器をお願いした佐藤秀嗣さんに今回も助演をお願いしました。作曲の福嶋頼秀先生も本番に駆けつけ、演奏を見

守っていただきました。

この曲には深大寺の境内の様子も盛り込まれていて、まさに「恋物語」を演奏するにはまたとない空間です。短編恋愛小説の受賞者の若い方々を前に無事に演奏を終えることができ、充実したひとときでした。

調布市小学校の先生向けに箏実技講座を開催 (2014年6月11日)

- ★三曲協会メンバーによる模範演奏
山田流箏曲 「那須野」(抜粋)
宮城道雄作曲「水の変態」(抜粋)
長沢勝俊作曲「子供のための組曲」
より第一章

- ★実技講座
箏奏法解説
さくら(替手つき)実習
先生方によるさくらの合奏

さすがは音楽の先生方、最後の合奏は短時間の練習とは思えないすばらしい仕上がりでした。

今後の学校での指導に役立てていただければ幸いです。



邦楽演奏グループ歌音（かのん）の活動

調布三曲協会では、日本の伝統楽器、箏・三味線・尺八による音楽を広く楽しんでいただくため、さまざまな場所で演奏活動を行っております。

たとえば、学校の邦楽体験授業、老人ホームでの演奏、各種イベントへの参加などです。演奏のご依頼・ご相談等ございましたら、気軽に会員または事務局までご連絡ください。



調布市内の老人ホームでの演奏風景

たづくりアートフェスティバル (2016年3月20日)



箏・尺八・篠笛の体験教室を開催しました。特に小さなお子様連れのご家族が多くいらっしゃいました。お子さん達には生まれて初めての邦楽器体験となったのではないのでしょうか？ 大人の方にも初めて楽器に触れるという方が多かったようです。4歳くらいのお子さんでも笛の音が出せる子もいて驚きました。こうした体験が邦楽器に親しむきっかけになればと願っております。

調布三曲協会会員教授所

【箏絃】

阿部 カヨ子	〒182-0012	調布市深大寺東町 8-8-6	042(485)2883
岩崎 瑤子	〒182-0025	調布市多摩川6-11-4	042(485)7859
上口 房子	〒182-0005	調布市東つつじヶ丘 3-11-37	03(3305)5477
木野 喜美子	〒182-0014	調布市柴崎2-18-11	042(484)2669
駒井 孝子	〒182-0011	調布市深大寺北町 1-2-2	042(482)8313
佐藤 美穂	〒182-0022	調布市国領町 6-20-10	042(481)3291
佐藤 吉和	〒157-0062	世田谷区南鳥山5-12-11 宮本ビル2D	03(3308)8105
佐藤 義久	〒182-0024	調布市布田1-24-4 (大西楽器店内)	042(483)3333
柴田 裕子	〒182-0014	調布市柴崎 2-4-1-911	042(486)6345
田代 せつ子	〒182-0002	調布市仙川町 2-21-2	03(3300)5773
田村 博寿	〒183-0015	府中市清水が丘 1-4-48 クラージュ東府中2F	042(201)4239
土橋 由美	〒182-0023	調布市染地 3-1-92 ト9-202	042(485)6432
中西 賀代子	〒182-0024	調布市布田 4-3-5-701	042(482)0900
仲林 光子	〒359-1106	所沢市東狭山ヶ丘 2-2901-27	04(2921)2687
中山 淑子	〒192-0354	八王子市松が谷 50-1-206	042(674)1342
原田 眞樹子	〒182-0021	調布市調布ヶ丘 3-48-4-506	042(485)3379
牧内 敬子	〒182-0021	調布市調布ヶ丘 3-29-3	042(482)8565
松田 孝子	〒182-0026	調布市小島町3-51-2-5-104	042(483)2379
松本 愛子	〒197-0022	福生市本町36フェリス福生 201	042(551)3896
丸山 幸子	〒182-0034	調布市下石原 1-56-5	070(1243)0804
美蔦 洋子	〒182-0024	調布市布田 5-21-35	042(488)0750
村岡 ふみ	〒182-0024	調布市布田 2-7-4調布ハイツ201	042(482)1241
吉川 和博	〒182-0006	調布市西つつじヶ丘 4-36-4	042(483)3369

【尺八】

佐藤 貴采	〒215-0023	川崎市麻生区片平 4-24-8	044(989)0758
中込 棋山	〒182-0033	調布市富士見町 3-1-26	042(487)3432
長瀬 貴蘭	〒182-0023	調布市染地2-8-219-311	090(1455)7303
槌本 竹咏	〒183-0027	府中市本町3-33-5 南乃家101号	042(363)6627
橋本 洋	〒206-0023	多摩市馬引沢2-7-3-B105	090(5514)7735
細山 伶観	〒167-0053	杉並区西荻南 2-18-17-502	03(5934)7822
三輪 輝夫	〒182-0034	調布市下石原 3-36-4	042(488)3331

プログラムデザイン・入力・編集 佐藤貴采



問い合わせ先：事務局 美蔦（みつた）
電話：042-488-0750
ブログ：「調布三曲」で検索